

# Pioneer

地上デジタルTV用フィルムアンテナ

## AN-FL10

### 取扱説明書

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

#### 販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書をお客様へお渡しください。

- 本品は、エアーナビ専用の地上デジタルTV用フィルムアンテナです。適応機種は、販売店または弊社ホームページでご確認ください。

#### エアーナビコンタクトセンター (全国共通フリーコール)

受付時間 月曜～土曜・日曜・祝日 9:30～18:00 (弊社休業日は除く)

#### ■ 商品についてのご相談窓口

電話：☎ **0800-111-0056** 【一般電話】 **03-3570-6366**

#### <ご注意>

- 「0800」で始まる☎フリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

パイオニア株式会社

〒212-0031  
神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

© パイオニア株式会社 2010

< KAMZX > < 10D00000 > < CZR8040-A >

## 仕様

外形寸法：118 (W) × 102 (H) × 0.4 (D) mm

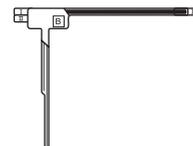
ケーブル長：3m

質量：45 g

アンテナインピーダンス：50 Ω

出力コネクタ：MC Xコネクタ

## 取付部品



フィルムアンテナ × 1    アンテナケーブル × 1    クリーナークロス × 1    クランプ × 6

# carrozeria

# フィルムアンテナの取り付け

接続先については、ナビゲーションに付属の説明書をご覧ください。

## 取り付け上のご注意

- 保安基準\*に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく貼り付けてください。
- \* 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第 29 条 第 4 項 第 6 号に対する、平成 15 年 9 月 26 日付の運輸省（現、国土交通省）令第 95 号をいいます。
- アンテナは、フロントウィンドウ貼り付け専用です。フロントウィンドウ以外には取り付けないでください。
- 熱線やプリントアンテナ上には貼り付けしないでください。ショートや発熱、性能劣化の原因になります。
- ピラーにフロントエアバックを搭載している車両は、フロントガラスに配線してください。また貼り付け時は保安基準に適合する位置に配線してください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- 車室内に取り付けるアンテナは、エアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 車種によって、取り付けられない場合があります。販売店に相談してください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど、電波を通さないガラスを使用した車種の場合には、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に確認してください。
- 必ず車内の取り付け場所に、市販のテープなどでいったんフィルムアンテナとアンテナケーブルを仮止めして、エレメントとアンブが貼り付けられることを確認してください。

- フィルムアンテナのフィルムやアンブの裏シートをはがしたあとは、給電端子などに手を触れないでください。静電気による故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- フィルムアンテナは折り曲げないように、取り扱いに注意してください。
- 作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低いときやガラスがくもってしまう場合は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチを ON にしてウィンドウを暖めておいてください。
- 他のアンテナから 10cm 以上離して取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナの余りをまとめる場合は、十分な曲げ角度（半径 15mm 以上）を確保してください。

他のフィルムアンテナとの干渉を考慮して貼り付け位置を決めてください。

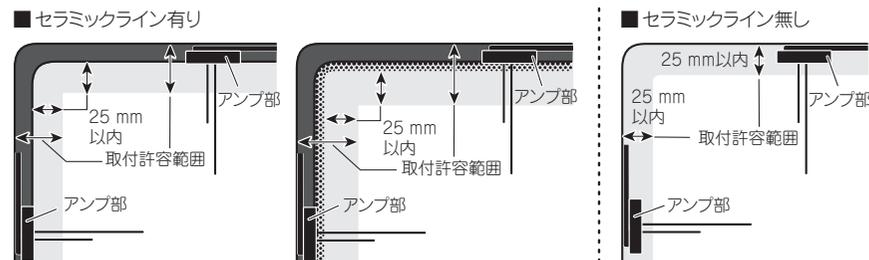
一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。  
必ずアンテナケーブルおよびフィルムアンテナを仮止めし、アンテナケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。

## 貼付け位置について

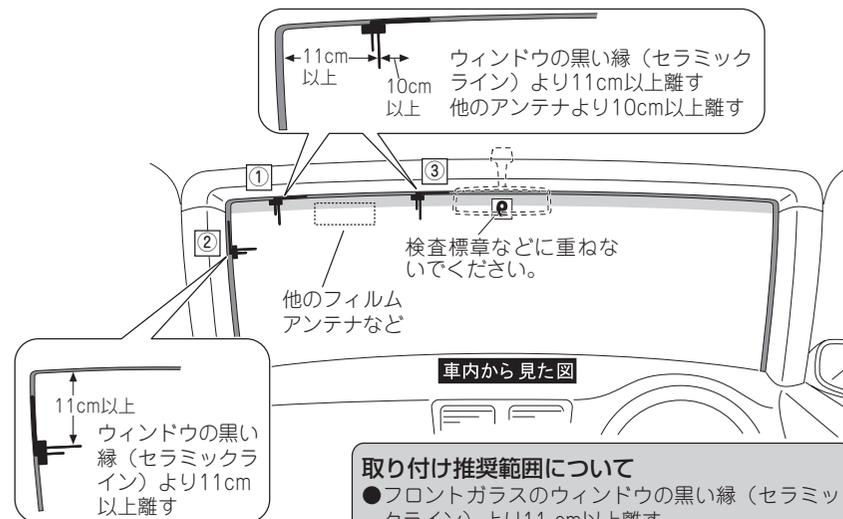
### ⚠️ 必ずお守りください

運転に安全な視野を確保し、性能を十分に発揮させるために、必ず「アンブ部の貼付許容範囲」の位置に貼り付けてください。許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

## アンブ部の貼付許容範囲



フィルムアンテナは、以下の推奨位置①～③のいずれかに取り付けてください。本書では、推奨位置①を例に説明します。

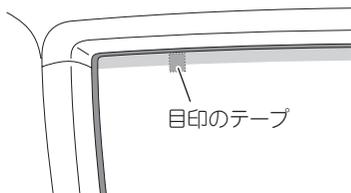


### 取り付け推奨範囲について

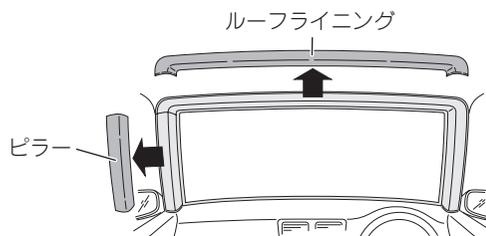
- フロントガラスのウィンドウの黒い縁（セラミックライン）より11 cm以上離す。
- 他のアンテナより10 cm以上離す。

## 1 フィルムの仮位置を決める

フィルムアンテナの貼り付けの際、「貼り付け位置について」を参照して仮位置を決め、テープなどで目印を付けてください。



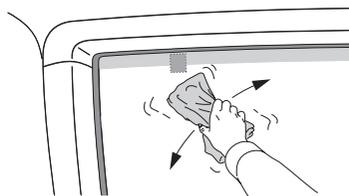
## 2 車内の内張り（ピラー、ルーフライニングなど）を取り外す



## 3 ケーブルを引き回す仮位置を決める

## 4 フロントウィンドウ内側の汚れ、油などを取り除く

フィルムアンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを、付属のクリーナークロスで取り除いてください。

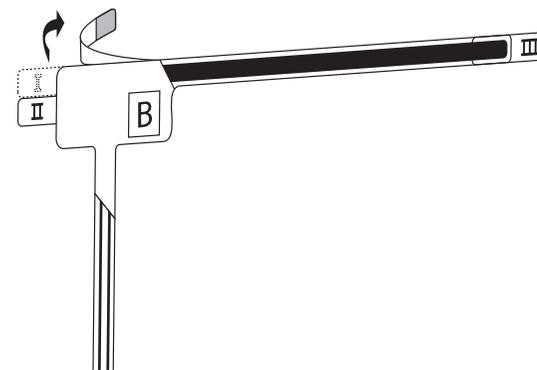


注：クリーナークロスで拭いたあとは、貼り付ける場所およびエレメントには触れないでください。

## 5 フィルムアンテナを貼り付ける場所を、十分に乾燥させる

## 6 セパレーター I をはがす

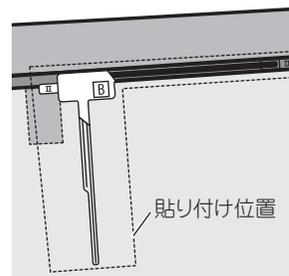
タグを持ってセパレーター I をゆっくりはがします。



※ セパレーター I をはがしたあとは、粘着面に触れないでください。

## 7 フィルムをフロントウィンドウに貼り付ける

ガラス面の目印にフィルムを合わせ、フィルムに空気が入ったり、シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。また、一度貼り付けたフィルムをはがしたり位置を変えたりすることはできません。

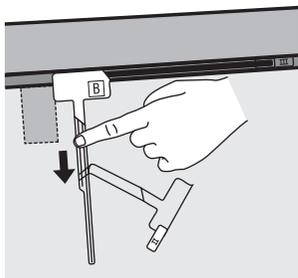


注：十分に汚れ、油膜、水分を拭きとってから貼り付けてください。また、真冬に車内が温かくなると、窓ガラスが結露しますので、十分に乾燥させてからフィルムを貼り付けてください。

※ ガラス面が乾いたことを確認してから貼り付けてください。ガラス面が濡れているとフィルムがガラス面に貼り付かないおそれがあります。

## 8 セパレーターⅡをはがしながらエレメントを貼り付ける

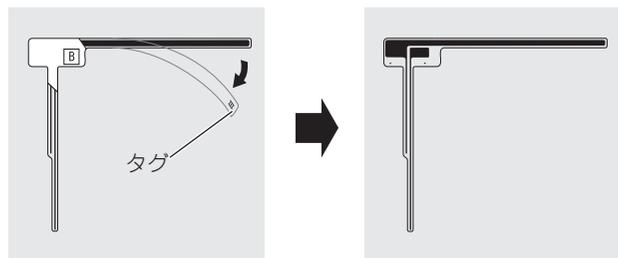
指でエレメントをガラス面に押しつけながらセパレーターⅡをはがしてください。



注：十分に汚れ、油膜、水分を拭きとってから貼り付けてください。また、真冬に車内が温かくなると、窓ガラスが結露しますので、十分に乾燥させてからエレメントを貼り付けてください。

## 9 保護フィルムⅢをはがす

エレメントがガラス面に貼り付いていることを確認しながら、タグを持って保護フィルムⅢをゆっくりはがします。



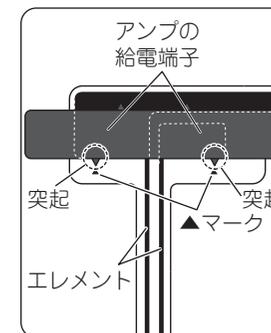
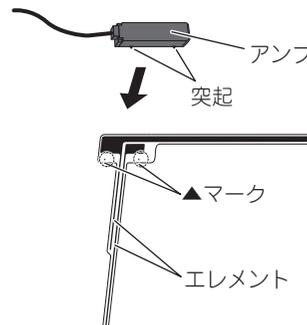
エレメントだけが貼り付く

注：保護フィルムⅢをはがした後は、手順10でアンプを貼り付けるまでアンプ貼り付け部に触れないでください。

※ エレメントが保護フィルムⅢと一緒にはがれる場合は、保護フィルムⅢを元に戻してガラス面に貼り付くように強く押しつけてください。

## 10 アンプをエレメントに貼り付ける

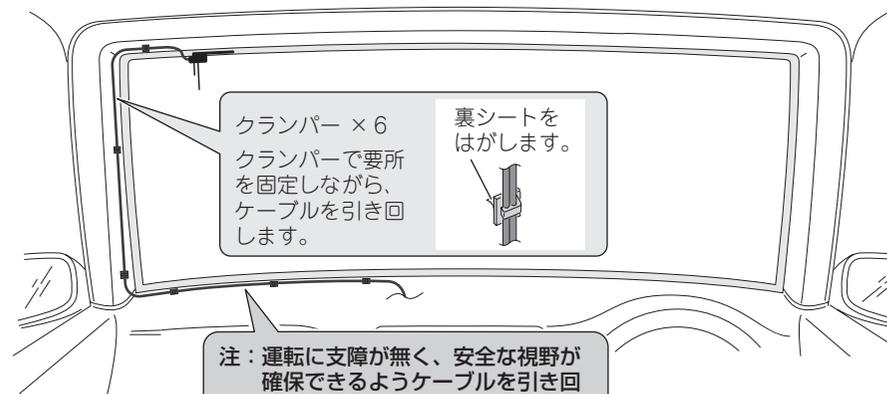
アンプの裏シートをはがして、エレメントの給電端子接触部の▲マークと、アンプの給電端子の突起を合わせるように貼り付けます。



注：ケーブルを引っ張った状態で貼り付けしないでください。

注：フィルムアンテナの▲マークとアンプ部の突起を合わせないと、受信できません。

## 11 ケーブルを引き回す



## 12 内張りを元に戻す

注：アンプのケーブル根元部に負荷がかからないように注意してください。